

QC手法を職場で活用したい方に！

通信教育 品質管理基礎講座

品質管理検定（QC検定） 3級レベル対応

仕事への
取り組みが
変わります

職場の問題を効率的に発掘し、解決する能力が、
6ヵ月でしっかり身につきます。

2023年度 第1回：2023年7月～12月（第106回）

第2回：2024年1月～6月（第107回）

主催 一般財団法人 日本科学技術連盟

<https://www.juse.or.jp/>

後援 一般社団法人 日本品質管理学会

<https://jsqc.org/>

通信教育

品質管理基礎講座

職場の改善活動や問題解決に必要な
論理的な考え方とものの見方，手法が身につきます。

- わかりやすいテキストと経験豊富な講師によるていねいな添削指導により，初めて品質管理を学ぶ方でも，わずか6ヵ月で品質管理の基礎的な知識を習得することができます。
- 職場の管理・改善のやり方や必要な手法の使い方をわかりやすく学ぶことができ，職場での実践にすぐ役立ちます。
- 自由な時間に自宅や職場で，効率的に勉強できます。
決まった日程で研修を受けられない多忙な方，遠方の方にもおすすめします。
- ライブ配信によるスクーリングでは，経験豊富な講師から学習のポイントなどを学び，テキストによる学習の理解をより深めます。
- QC検定3級レベル対応※の内容で，受検をめざす方にも最適です。
- 職場の改善活動に最適な講座として，これまでに約16万人の修了者を出しています。

受講対象

製造業，サービス業などの第一線職場の方／生産・購買・検査などの直接部門，事務・販売・サービス・営業などの間接部門に携わる方／QCサークルなどの小集団改善活動のリーダー，メンバーの方 など

● **受講料 44,000円** *税込

※スクーリング参加費は受講料に含まれます

※【QC検定レベル対応】とは

受講（修了）することで結果として，QC検定の当該級のレベルに対応した品質管理の知識を得られるというものです。ただし，受検対策講座とは異なるため，セミナーや講座の目的に応じて検定の範囲内でも補足資料での説明に留める等の場合があるほか，検定の範囲を超える内容を含むこともあります。

1企業（事業所）・組織で50名以上お申込みをいただきますと，団体割引の適用となります。
詳細につきましては，受講申込書内の「お問合せ先」までお気軽にお問い合わせください。

学習の内容

問題解決の手順に沿ったテキストでしっかり学び、毎月1回の課題を解くことで、学習成果を確認できます。提出された課題に対し「指導表」を使い、添削講師によるマンツーマンの指導を行います。

※テキストの内容や構成を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

テキスト			
管理・実施編【主な内容】		手法編【主な内容】	
課題	[第1講] 品質管理	・品質とは ・管理とは ・品質管理とは	[第1講] データとデータのとり方 ・QC手法の役割と勉強のしかた ・データのとり方とまとめ方 ・分布の中心の位置とばらつき の大きさのあらわし方 ・母集団とサンプルとデータの関係 他
	[第2講] 職場の改善 ー問題解決の 進め方ー	・職場の改善（問題解決）を進めるための 基本 ・問題解決の手順 他	[第2講] テーマの選定、 活動計画の作成に 役立つ手法 ・グラフ ・パレート図 ・新QC七つ道具 ・親和図法 ・マトリックス図法
	[第3講] 職場の管理	・職場の管理における基本的な考え方 ・製造職場の管理 ・事務・営業部門の職場の管理 他	[第3講] 現状把握と目標設定 に役立つ手法（1） ・層別 ・ヒストグラム ・分布における確率と工程能力
	[第4講] QCサークル 活動	・QCサークル活動とは ・QCサークル活動の導入 ・QCサークル活動の進め方 ・QCサークル活動における各階層の役割 他	[第4講] 現状把握と目標設定 に役立つ手法（2） ・管理図とは ・解析用管理図の作り方 ・管理図の見方と基準の意味 ・管理図の使い方の要点 他
	[第5講] 品質保証	・品質保証とは ・検査による品質保証 ・工程解析・工程管理による品質保証 ・商品企画設計段階からの品質保証 他	[第5講] 要因の解析、対策の 検討と実施、効果の 確認に役立つ手法 ・特性要因図 ・連関図法 ・散布図 ・系統図法 ・検定と推定 他
	[第6講] 品質管理の進め方、 これまでの経緯と ISO9000ファミリー	・品質管理の進め方 ・日本の品質管理の歴史と特徴 ・ISO9000ファミリーの品質マネジメントシステム ・ISO9001規格と「職場の管理」 他	[第6講] 標準化と管理の定着 に役立つ手法と 問題解決事例 ・点検確認用チェックシート ・管理用管理図 ・問題解決事例

ライブ配信

スクーリング“全受講者が対象です”

本講座で初めて品質管理を学ぶ方にも学習の成果をより顕著なものにさせていただくため、スクーリングを開催しています。スクーリングでは、経験豊富な講師から直接本講座のテキストの内容を学ぶことができます。前期はテキストの第1講～第3講、後期は第4講～第6講を取り上げます。2023年度より全受講者が対象となります。テキストで述べている品質管理手法のポイントや、その効果的な使い方を事例を用いて指導する他、QC検定3級の出題傾向をふまえたポイントをレクチャーいたします。開催日にご参加いただけない場合は、録画視聴（期間限定）が可能です。
※自社独自のスクーリング（日程、講義内容）を希望の場合は、社内スクーリング（別費用）にて承ります。

●日程

【2023年度第1回】前期：2023年9月、後期：2023年12月

【2023年度第2回】前期：2024年3月、後期：2024年6月 予定

※前期、後期それぞれ1日間で計2日間です。

※詳細の開催日程は、日科技連ホームページ、機関紙「Q-PET」にてご案内いたします。

●スクーリング参加方法

本講座お申込み後、開講月の1ヵ月半前に連絡担当者へお送りする開催通知にて、スクーリング参加についてご案内いたします。また、機関紙「Q-PET」No.1へも掲載いたします。

【ライブ配信】とは

- ・講義等を個人PC向けに配信する形式で開催するセミナーです。
- ・ライブ配信のビデオ会議（遠隔会議）システムは「Zoom」を使用します。
- ・本スクーリングは、1IDにつき1名様の受講をお願いしております。複数人での受講はできません。



テキスト



課題

●社内スクーリング

1企業（事業所）・組織で20名以上の受講者がおり、スクーリングを会社単位でご希望の場合は、講師の派遣、運営などご相談に応じます。受講申込書内の「お問合せ先」までお気軽にお問い合わせください（別途費用がかかります）。

受講の流れ

1

お申し込み

E-Mail



FAX



受講申込書に必要事項をご記入のうえ

メール（添付ファイルにして）またはFAXでお申し込みください。

ホームページから申込書をダウンロードしていただけます。

<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/elearning-01>

【セミナーサイト】 <https://www.juse.or.jp/src/seminar/>

【カテゴリ】 通信教育・eラーニング

2

開催通知, 請求書の発送



開催月の1ヵ月半前から開催通知,
請求書を発送いたします。

第1回 5月中旬頃

第2回 11月中旬頃

※受講料は、請求書発行日から「2ヵ月以内」に請求書に記載の金融機関へお振込みください。

3

教材の到着（予定）



	第1回	第2回	送付内容
1回目	6/末日	12/末日	受講ガイド、テキスト第1～3講、課題(1)、調査票、質問票 等
2回目	7/末日	1/末日	テキスト第4～6講、課題(2)、課題(1)基準解答、機関紙“Q-pet” 等
3回目	8/末日	2/末日	課題(3)、課題(2)基準解答、機関紙“Q-pet” 等
4回目	9/末日	3/末日	課題(4)、課題(3)基準解答、機関紙“Q-pet” 等
5回目	10/末日	4/末日	課題(5)、課題(4)基準解答、機関紙“Q-pet” 等
6回目	11/末日	5/末日	課題(6)、課題(5)基準解答、機関紙“Q-pet” 等
7回目	12/末日	6/末日	課題(6)基準解答

※課題〔6〕は総合試験となり、テキスト第1講～第6講からの総合的な出題となります。

4

課題の提出



毎月テキストで学習し、習得した知識をもとに課題（計6回）を解きます。

課題は、「各回の課題到着の翌月21日（必着）」までに講座事務局へ提出してください。

※課題はテキストの内容を確認しながら解答します。

5

添削指導された 課題の返却



提出期限から約2～3週間後、
講師から添削された課題と指導表が返却されます。

答案の誤り、注意事項等が的確に指摘され、添削コメントと相まって学習のポイントが理解できます。

6

修了合格証書 の交付



6ヵ月間の学習全課程を通じて、
下記の基準に達した方には
修了合格証書が送付されます。

第1回 2024年2月中旬

第2回 2024年8月中旬

修了の基準

(1) 課題〔1〕～〔5〕のうち4回以上の提出

(2) 課題〔1〕～〔5〕の平均点が60点以上（提出分の合計得点÷5）

(3) 課題〔6〕（総合試験）が60点以上

※ 課題〔1〕～〔5〕までの課題の成績がどんなに良くても課題〔6〕（総合試験）を提出しない場合には修了合格証書の交付はできません。

※ スクーリングの出席は修了基準に含まれません。

●キャンセルの取扱とお願い

ご本人の都合が悪くなった場合には、原則として代理の方の受講をお願いします。

やむを得ず、お客様の都合でキャンセルされる場合にはメールまたはFAXでご連絡をお願いします。なお、その際にはキャンセル料を申し受けます。

【キャンセル料】

テキスト発送後からのキャンセル：参加費の100%

2023年度 第 回* 【通信教育 品質管理基礎講座】受講申込書

■ 連絡担当者欄 (お申込み取りまとめ責任者の方)

会 社 名				電 話	
所属部課・役職名				F A X	
ふりがな 担 当 者 名		E-mail			
所 在 地	〒				
受 講 料	44,000円 (税込) × 名 = 円				

■ 教材送付方法 (該当する方にチェック印をつけてください)

☐ 受講者直送	「受講者名簿」に必要事項をご記入ください。 「教材一括送付先」へのご記入は不要です。	☐ 一括送付	「教材一括送付先」にご記入ください。「受講者名簿」には「郵便番号」と “教材送付先住所”の欄以外の必要事項を記入してください。一社で複 数箇所（事業所ごとなど）の一括送付先がある場合は、一括送付先ご とにこの受講申込書をご記入ください。本紙をコピーしてご使用ください。
--------------------------------	---	-------------------------------	---

【教材一括送付先】連絡担当者（申込み取りまとめ責任者）と同一の場合もご記入ください。

会 社 名				電 話	
所属部課・役職名				F A X	
ふりがな 担 当 者 名		E-mail			
所 在 地	〒				

【受講者名簿】お申込み人数が7名以上の場合は、本紙をコピーしてご利用いただくか、ホームページに掲載しているExcelのフォームをご利用ください。

※	ふりがな 受講者名	工場・所属・役職名 (自宅送付の際は記入不要)	郵便番号	教材送付先住所
				勤務先 自 宅
				勤務先 自 宅
				勤務先 自 宅
				勤務先 自 宅
				勤務先 自 宅
				勤務先 自 宅
				勤務先 自 宅

※印の欄は、空欄のままでお送りください。

 枚目 / 全 枚

申込みについて、✓印をつけてください

受講の目的	☐ 社内教育体系に導入されている	☐ 品質管理を学びたいから	
	☐ QC検定取得のため	☐ その他【(具体的に) 】	
講座を知ったきっかけ	☐ 日科技連のDM	☐ 日科技連のメールニュース	☐ QCサークル関係のイベント
	☐ 日科技連WEBサイト	☐ その他【(具体的に) 】	

お申し込み・お問合せ先

一般財団法人 日本科学技術連盟 通信教育 品質管理基礎講座係

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1 TEL.03-5378-1221 FAX.03-5378-9842 E-mail : qctsukyo@juse.or.jp

“スクーリング”では こんなことが学べます

本講座のZoomによるスクーリングでは、経験豊富な講師により、テキストの内容を丁寧に解説します。

テキスト学習中の疑問点もスクーリングで解消できます。

品質とは

管理とは



参加した受講者の声



グラフに自信がなかったけど、
正しい書き方がわかった



データを活用することの
大切さを学べた

**日科技連では、第一線職場で働く方向けに、
QC手法を実際に使えるように学んでいただくセミナーをご用意しています。**

- 問題解決の手順に沿ってしっかり学べるカリキュラムとテキスト構成で、QC手法を実際に職場のどんな場面で、どのように使うのかがわかります。
- 実務経験豊富な講師が「職場で手法を使えるようにすること」を目的にしっかりと指導します。
- 手法を用いた演習や課題があり、すぐに実践できると好評です。

こんな方に…

はじめて品質管理やQC手法を学ぶ方

問題解決力のスキル向上で現場力・職場力を高めたい方

データの最適な収集と活用で改善の質を向上させたい方

QC七つ道具をPCで効率的に活用したい方

QC手法を職場・自宅で好きな時間に修得したい方

おすすめセミナー

QC手法基礎コース

品質改善のための問題解決力実践コース

職場の問題解決力レベルアップコース

ExcelによるQC手法マスターセミナー

通信教育 品質管理基礎講座

セミナーの詳細は、日科技連HPへ！ → <https://www.juse.or.jp/>

メールマガジンへ登録しよう！

QCサークルグループでは、毎月2回（第2、第4火曜日予定）、連載記事とともにセミナーのご案内ほかQCサークル事業に関する情報をお届けしています。ぜひご登録ください。

登録方法 【1】～【3】を記載して送信してください。

件名：【QCCメルマガ】配信希望 送信先：qccsemi@juse.or.jp

【1】氏名 【2】会社名（個人の方は「個人」と記載） 【3】メールアドレス

